

《おびひろ動物園名物》 春の砂入れ

夏期開園まで あと少し、今が、おそらく一年で最も忙しい時期です。

そんな時期の名物作業「春の砂入れ」



ダンプで運ばれてきた大量の砂を



みんなで一輪車にのせて、あけて のせて、あけて



ならして、固めて ならして、固めて完成です。

※ 正確には、ここで使用したものは「ダスト」といわれる砂と土の中間のようなものです。※



毎日の掃除や、雨などでへこんでしまった所を埋めたり 変化をつけるために ちいさな山をつくったり



もちろんバイソン舎だけではなく、エゾシカ舎、カンガルー舎キリン舎や そのほか色々なところで

砂やダストを入れて動物たちの生活する環境をこの時期に整えています。

動物たちの 生活する環境を この時期に整えています。

開園作業も そろそろ大詰め、

みなさまに ご来園いただける 開園日が 待ち遠しいです。